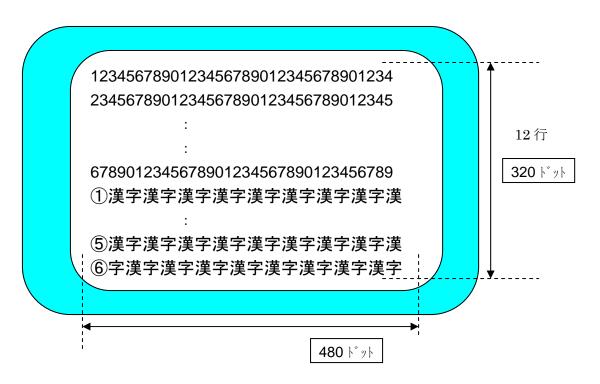
## TCP300II 実印字領域

- (1) フォント構成は全角文字(24x24dot)と半角文字(24x12dot)の2種類。
- (2) 工場出荷時設定として
  - ①全角文字間 Space は 2dot
  - ②半角文字間 Space は 2dot
  - ③行間 Space は 2dot
- (3) 実印字
- (3-1) 工場出荷時設定においてカードの横向きを設定した場合、

320ト ット $\div 26$ ト ット=12.307...となり 12 行印字可能。 480ト ット $\div 14$ ト ット=34.285...となり 34 桁印字可能。(半角) 480ト ット $\div 26$ ト ット=18.461...となり 18 桁印字可能。(全角)



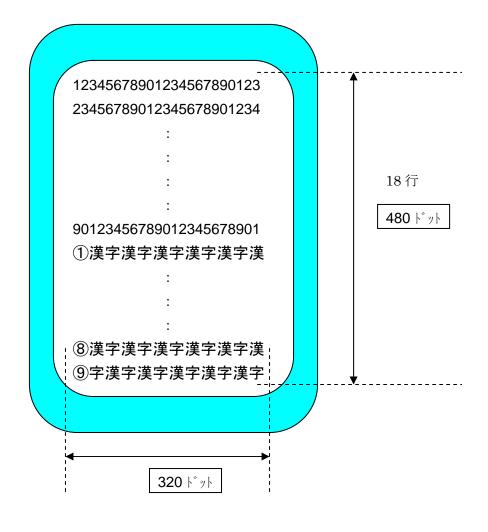
## (3-2) 工場出荷時設定においてカードの縦向きを設定した場合、

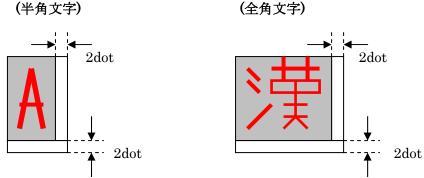
480 ドット÷26 ドット=18.461...となり <u>18 行印字可能</u>。

320 ドット÷14 ドット=22.857...これは22 文字余り12dotであるが、12dot あれば文字が

印字できる為 23 桁印字可能。(半角)

320 ドット÷26 ドット=12.307...となり 12 桁印字可能。(全角)





以上